

第49回関東ブロック PTA 研究大会 群馬大会報告

幹事 稲沼 崇

開催日・・・平成29年10月21日(土)・22日(日)

参加者・・・山本副会長、横内幹事長、古屋幹事、小林幹事、佐藤幹事、稲沼

大会スローガン・・・伝統 自尊感情 自立した大人への架け橋

～絹の国から 未来を自分らしく

生き抜く子どもたちを育てるために～



1日目分科会参加

研究テーマ

第1分科会「組織運営」魅力ある参加しやすいPTA活動を目指して！

第2分科会「環境」自然環境の美しさ、素晴らしさに気づき、自然と人間が共生できる社会の実現に向けて！

第3分科会「情報」子どもたちに収集・判断・表現力等、適切な情報処理対応能力を育むために！

第4分科会「家庭教育」親と子の笑顔のコミュニケーション

第5分科会「健康・食育」未来を生き抜ける健康と元気を子どもたちに！

第6分科会「安心安全」安全対策、環境整備と共に、自分の安全を守れる子どもたちにするために！

第7分科会「地域連携」子どもたちをよりよく育てるための、学校・家庭・地域の連携のあり方について！

2日目全体会参加(群馬音楽センター)

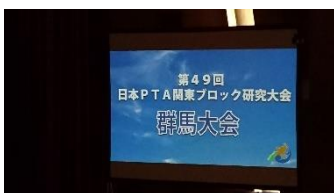
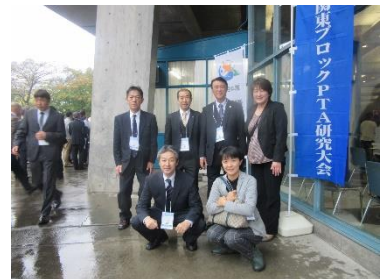
記念講演・・・講師 阿部 祐二氏(俳優・テレビレポーター)

演題 取材経験から感じた「いじめ問題・教育問題」

全体を通して

1日目は、第1分科会4名、第3・第4分科会参加にそれぞれ1名の参加。

第3分科会「情報」の元TBSアナウンサーの下村健一氏による講演では、ネット上に氾濫している無数の情報により誰もが簡単に情報の被害者にも加害者になってしまう危険性に対し、4つの「ギモン」(魔法の言葉)を学ぶことで、誰でもしっかりと情報を受け取ることが出来ることを会場いる保護者を中学生に見立て、模擬授業形式で伝えていただき大変参考になりました。今後自身の委員会を通じて松本市のPTA会員へ還元していきたいと考えております。



2日目は関東甲信越近辺のPTA関係者約2000人が一堂に集まり全体会が行われ、記念講演では「スッキリ!!」などでおなじみのテレビレポーター阿部 祐二氏による「取材経験から感じたいじめ問題・教育問題」がメインでしたが、それ以外に自身の生き方やミス・ユニバース日本代表に選出された娘さんの子育て話、芸能界の裏話と多岐に渡り、とても楽しく拝聴させていただきました。

また記念講演先駆けて行われた、アトラクションは東京農大二高吹奏楽部によるマーチングバンドは隊列を組んだ演奏だけでなく、ミュージカルのようにストーリーがあり、この動き新体操部じゃない?というくらいの演技も素晴らしく、20分くらいの演奏演技に目が釘付になるほどの大感動のステージでした。